平成21年3月期 第2四半期決算説明資料



【 目 次 】

平成21年3月期第2四半期決算の特徴及び平成21年3月期業績・配当予想等 Ι 1. 平成21年3月期第2四半期決算の特徴 ①主要損益の状況 単 (参考) 収益の仕組み ②主要勘定の状況 単 3 ③預かり資産 単 ④金融再生法開示債権の状況 単 ⑤与信コストの状況 単 ⑥自己資本比率及び繰延税金資産の状況 単 2. 平成21年3月期業績・配当予想等 単・連 Π 平成21年3月期第2四半期決算の概況 単・連 1. 損益状況 2. 業務純益 単 3. 利鞘 ①全店分 単 ②国内業務部門分 単 4. 有価証券関係損益 ①国債等債券損益 単 ②株式関係損益 単 5. 有価証券の評価損益 ①有価証券の評価基準 ②評価損益 単・連 10 6. 自己資本比率(国内基準) 単・連 11 7. ROE 単 11 貸出金等の状況 Ш 1. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況 単 12 2. リスク管理債権の状況 単・連 13 3. 貸倒引当金等の状況 単・連14 4. 金融再生法開示債権 単 14 5. 金融再生法開示債権に対する保全状況 単 6. 業種別貸出状況等 ①業種別貸出金 単 ②中小企業等貸出金残高·比率 単

平成21年3月期第2四半期決算の特徴及び平成21年3月期業績・配当予想等 Ι

1. 平成21年3月期第2四半期決算の特徴

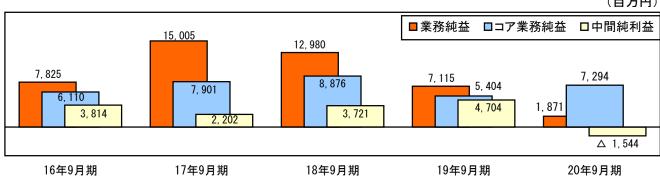
①主要損益の状況【単体】・・・詳細 P7

本業の収益を示すコア業務純益は、主に資金運用収支が増加したことより、19年9月期比18億90百万円増加

し72億94百万円となりました。 しかしながら、サブプライムローン問題の深刻化に伴う米国発の金融危機に端を発した金融市場の混乱によ り、株式を中心とした有価証券に大幅な時価の下落が発生し、53億33百万円の減損処理を行いました。 この結果、誠に遺憾ながら経常損失14億15百万円、中間純損失15億44百万円を計上いたしました。

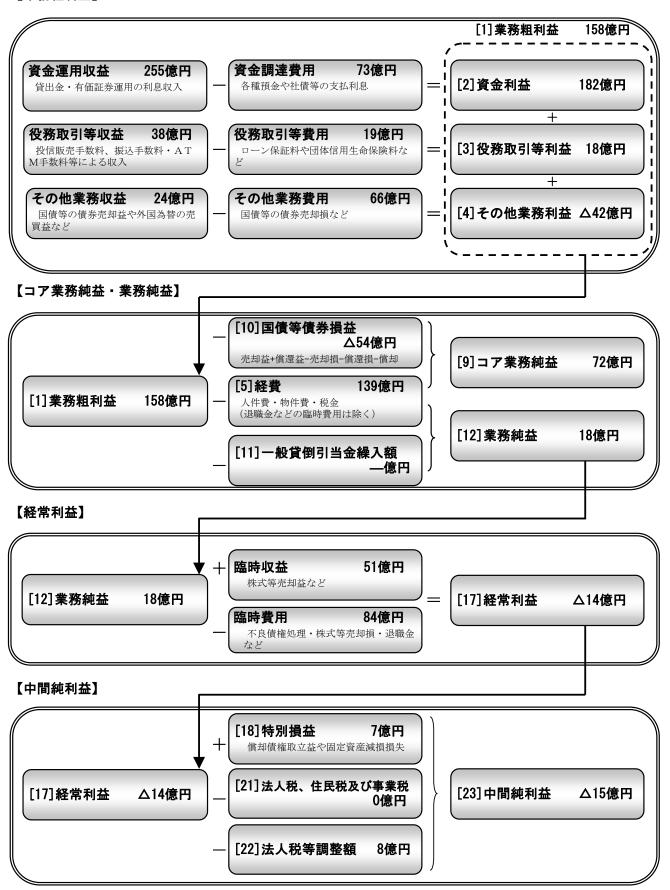
				(百万円)
		20年9月期		19年9月期
			19年9月期比	
1	業務粗利益	15, 839	△ 4,800	20,639
2	資金利益	18, 228	2, 613	15, 615
3	役務取引等利益	1,899	△ 1,013	2, 912
4	その他業務利益	△ 4, 288	△ 6,399	2, 111
5	経費(除く臨時処理分)(△)	13, 967	988	12, 979
6	うち人件費	5, 905	482	5, 423
7	うち物件費	7, 174	440	6, 734
8	実質業務純益 ※注2.	1,871	△ 5,788	7, 659
9	コア業務純益 ※注3.	7, 294	1,890	5, 404
10	国債等債券損益(5勘定尻)	\triangle 5, 422	\triangle 7,677	2, 255
11	一般貸倒引当金繰入額(△)		△ 544	544
12	業務純益	1,871	△ 5, 244	7, 115
13		△ 3, 286	△ 4,386	1, 100
14	うち貸倒償却等(△)	2,723	\triangle 2, 357	5,080
15	うち株式関係損益	2,060	△ 4, 194	6, 254
16	/ - / - / - /	1,551	819	732
17	経常利益	\triangle 1, 415	△ 9,630	8, 215
18	特別損益	736	480	256
19	7 2 2 7 7 2 7 1 2 7	758	484	274
	税引前中間純利益	△ 678	△ 9, 149	8, 471
	法人税、住民税及び事業税(△)	25	△ 1,428	1, 453
	法人税等調整額(△)	841	\triangle 1, 473	2, 314
23	中間純利益	\triangle 1,544	△ 6, 248	4, 704
24	与信コスト (11+14-19)	1,964	△ 3,385	5, 349

- (注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 - 2. 実質業務純益とは、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益です。
 - 3. コア業務純益とは、国債等債券損益(5勘定尻)及び一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益です。



(ご参考) 収益の仕組み

【業務粗利益】



②主要勘定の状況【単体】

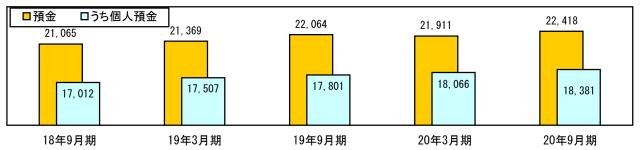
ア預金

預金は個人預金を中心に増加し、当中間期末残高は19年9月期比354億円増加し、2兆2,418億円となりました。

(百万円)

					(- / - 1 - /
	20年9月期			20年3月期	19年9月期
		20年3月期比	19年9月期比		
預 金 (末残)	2, 241, 877	50, 749	35, 429	2, 191, 128	2, 206, 448
うち個人預金	1, 838, 139	31, 478	57, 963	1, 806, 661	1, 780, 176
預 金 (平残)	2, 223, 438	41,048	62, 589	2, 182, 390	2, 160, 849
うち個人預金	1, 825, 974	37, 432	54, 058	1, 788, 542	1, 771, 916

(億円)



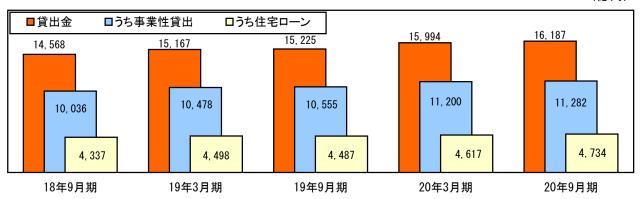
イ 貸出金

貸出金は事業性貸出を中心に増加し、当中間期末残高は19年9月期比961億円増加し、1兆6,187億円と なりました。

(百万円)

				(1 / 4 / 4 /
20年9月期			20年3月期	19年9月期
	20年3月期比	19年9月期比	!	
1, 618, 738	19, 247	96, 175	1, 599, 491	1, 522, 563
1, 128, 298	8, 203	72, 741	1, 120, 095	1, 055, 557
490, 440	11, 044	23, 435	479, 396	467, 005
473, 492	11, 725	24, 790	461, 767	448, 702
16, 948	△ 681	\triangle 1, 354	17,629	18, 302
1, 616, 076	89, 171	122, 510	1, 526, 905	1, 493, 566
	1, 618, 738 1, 128, 298 490, 440 473, 492 16, 948	20年3月期比 1,618,738 19,247 1,128,298 8,203 490,440 11,044 473,492 11,725 16,948 △ 681	20年3月期比 19年9月期比 1,618,738 19,247 96,175 1,128,298 8,203 72,741 490,440 11,044 23,435 473,492 11,725 24,790 16,948 △ 681 △ 1,354	20年3月期比 19年9月期比 1,618,738 19,247 96,175 1,599,491 1,128,298 8,203 72,741 1,120,095 490,440 11,044 23,435 479,396 473,492 11,725 24,790 461,767 16,948 △ 681 △ 1,354 17,629

(億円)



ウ 有価証券

有価証券の当中間期末残高は、19年9月期比2,589億円減少して、6,404億円となりました。

(百万円)

·					(III / 4 4 /
	20年9月期			20年3月期	19年9月期
		20年3月期比	19年9月期比	•	
有価証券 (末残)	640, 450	282, 786	△ 258, 976	357, 664	899, 426
うち株式	56, 340	\triangle 9,959	\triangle 6,069	66, 299	62, 409
有価証券 (平残)	727, 570	△ 245, 451	△ 226, 753	973, 021	954, 323

③預かり資産

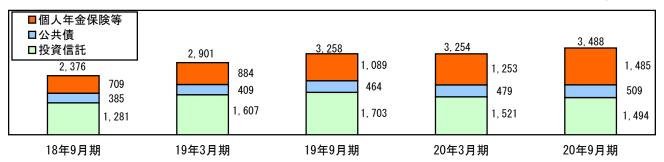
当中間期末の預かり資産残高は、個人年金保険等を中心に19年9月期比230億増加し、3,488億円となりました。

(百万円)

						(🖂 / 🤈 1/
		20年9月期			20年3月期	19年9月期
			20年3月期比	19年9月期比		
預	かり資産	348, 872	23, 416	23, 072	325, 456	325, 800
	個人年金保険等	148, 528	23, 205	39, 583	125, 323	108, 945
	公共債	50, 937	3,000	4, 465	47, 937	46, 472
	投資信託	149, 405	\triangle 2, 790	\triangle 20, 977	152, 195	170, 382

(注) 個人年金保険等は、販売累計額を計上しております。

(億円)



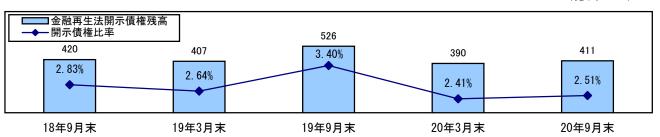
④金融再生法開示債権の状況【単体】・・・詳細P14

平成20年9月期の金融再生法開示債権は、19年9月期比114億円減少し411億円となり、開示債権比率は 2.51%となりました。

(百万円)

		20年9月末			20年3月末	19年9月末
			20年3月末比	19年9月末比		
金融再生法開示債権残高	(A)	41, 174	2,077	△ 11, 467	39, 097	52, 641
正常債権		1, 598, 391	16, 684	106, 444	1, 581, 707	1, 491, 947
総与信合計	(B)	1, 639, 566	18, 761	94, 978	1,620,805	1, 544, 588
開示債権比率 (A)/	(B)	2.51 %	0.10 %	△ 0.89 %	2.41 %	3.40 %
保全額	(C)	35, 105	582	△ 8,878	34, 523	43, 983
保全率 (C)/	(A)	85.2 %	△ 3.1 %	1.7 %	88.3 %	83.5 %
						//

(億円・%)



⑤与信コストの状況【単体】

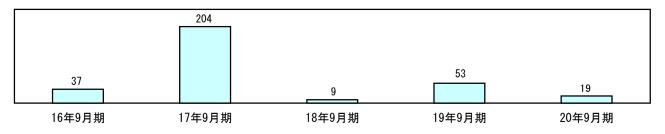
18年9月期

与信コストは19年9月期比33億85百万円減少し、19億64百万円となりました。

(百万円)

	00/17 0 17 1111			10年0日期	10年0日期
	20年9月期			19年9月期	18年9月期
		19年9月期比	18年9月期比		
与信コスト	1, 964	\triangle 3, 385	1,028	5, 349	936
一般貸倒引当金繰入額		△ 544	250	544	△ 250
個別貸倒引当金純繰入額		\triangle 2, 256	△ 633	2, 256	633
貸出金償却	2,651	△ 231	1,662	2,882	989
債権売却損益等		58	6	△ 58	\triangle 6
偶発損失引当金繰入額	71	71	71		
貸倒引当金戻入益(△)	527	527	527		
償却債権取立益 (△)	231	△ 43	△ 199	274	430

(億円)



⑥自己資本比率及び繰延税金資産の状況【単体】・・・詳細P11

単体自己資本比率は9.32%と引き続き十分な水準を維持しております。

19年3月期

(百万円)

20年9月期[速報値]

	20年9月期			20年3月期	19年9月期
	[速報值]	20年3月期比	19年9月期比		
自己資本比率(%)	9.32 %	△ 1.43 %	△ 1.79 %	10.75 %	11. 11 %
基本的項目 (Tier I)	56, 223	△ 9,904	△ 24, 236	66, 127	80, 459
Tier I 比率 (%)	4.71 %	△ 0.87 %	△ 1.70 %	5. 58 %	6.41 %
補完的項目 (TierⅡ)	56, 223	\triangle 6, 246	△ 3,846	62, 469	60, 069
自己資本	111, 329	△ 16, 144	△ 28,068	127, 473	139, 397
リスクアセット	1, 193, 282	8, 359	△ 61,044	1, 184, 923	1, 254, 326
		_			_

繰延税金資産	22, 356	△ 841	△ 2,771	23, 197	25, 127
Tier I に占める割合	39.7 %	4.7 %	8.5 %	35.0 %	31.2 %
	-	•			(%)

19年9月期

20年3月期

2. 平成21年3月期業績・配当予想等

【単体業績予想】

平成21年3月期は、有価証券運用収益が改善するほか、預金・貸出金とも順調に増加しており、コア業務 純益は前年比52億49百万円増加の150億円を見込んでおります。

また、経常利益35億円、当期純利益30億円を見込んでおります。

/ -		_	П	١١
(\neg	_	1
\	\Box	//		1

		21年3月期		20年3月期
		(予想)	20年3月期比	(実績)
1	経常収益	77,000	\triangle 4, 966	81, 966
2	経常利益	3, 500	67, 819	△ 64, 319
3	当期純利益	3,000	58, 015	△ 55, 015
			-	
4	类 致幼光	10 000	57 090	A 47 090

4	業務純益	10,000	57, 089	\triangle 47, 089
5	コア業務純益	15,000	5, 249	9, 751

【連結業績予想】

(百万円)

				(🖂 /2 1/
		21年3月期		20年3月期
		(予想)	20年3月期比	(実績)
6	経常収益	83,000	\triangle 5, 452	88, 452
7	経常利益	3, 500	67, 618	△ 64, 118
8	当期純利益	3,000	57, 968	△ 54, 968

【配当予想】

平成20年度の普通株式の配当につきましては、当初の計画通り期末配当65円とさせていただく予定です。

(円)

			中間期	期末	年間
9	平成20年度(予想)	優先株式		196	196
9	十成20千及(介芯)	普通株式	0	65	65
10	平成19年度(実績)	優先株式		2. 14	2. 14
10	十八19十尺(天順)	普通株式	0	0	0
11	平成18年度(実績)	優先株式			
11	十风10千尺(天順)	普通株式	0	65	65

普通配当 50円 記念配当 15円

【自己資本比率予想】

	21年3月期	20年9月期	20年3月期
	(予想)	(実績)	(実績)
12 単 体	9.3%程度	9. 32 %	10.75 %
13 連 結	9.3%程度	9. 21 %	10.62 %

Ⅱ 平成21年3月期第2四半期決算の概況

1. 損益状況【単体】

|--|

	20年9月期		19年9月期
	20 0 /1///1	19年9月期比	- > 4 > //4
1 業務粗利益	15, 839	△ 4,800	20, 639
2 資金利益	18, 228	2, 613	15, 615
3 役務取引等利益	1, 899	△ 1,013	2, 912
4 その他業務利益	△ 4, 288	△ 6,399	2, 111
5 国内業務粗利益	15, 870	△ 6,304	22, 174
6 資金利益	17, 760	885	16, 875
7 役務取引等利益	1, 930	△ 948	2, 878
8 その他業務利益	△ 3,820	△ 6,240	2, 420
9 国際業務粗利益	△ 31	1, 503	△ 1,534
10 資金利益	467	1, 727	△ 1, 260
11 役務取引等利益	△ 31	△ 65	34
12 その他業務利益	△ 467	△ 159	△ 308
13 経費 (除く臨時処理分) (△)	13, 967	988	12, 979
14 人件費	5, 905	482	5, 423
15 物件費	7, 174	440	6, 734
16 税金	887	65	822
17 実質業務純益	1,871	△ 5,788	7, 659
18 コア業務純益	7, 294	1,890	5, 404
19 国債等債券損益(5勘定尻)	\triangle 5, 422	△ 7,677	2, 255
20 一般貸倒引当金繰入額(△)		△ 544	544
21 業務純益	1,871	\triangle 5, 244	7, 115
22 臨時損益	△ 3, 286	△ 4,386	1, 100
23 貸倒償却等(△)	2, 723	\triangle 2, 357	5, 080
24 貸出金償却	2, 651	△ 231	2,882
25 個別貸倒引当金純繰入額		\triangle 2, 256	2, 256
26 偶発損失引当金繰入額	71	71	
27 債権売却損益等		58	△ 58
28 株式関係損益	2,060	△ 4, 194	6, 254
29 株式等売却益	4, 418	△ 4,039	8, 457
30 株式等売却損(△)	807	△ 663	1, 470
31 株式等償却(△)	1, 551	819	732
32 その他臨時損益	△ 2,623	\triangle 2, 549	△ 74
33 経常利益	△ 1,415	\triangle 9,630	8, 215
34 特別損益	736	480	256
35 貸倒引当金戻入益	527	527	
36 償却債権取立益	231	△ 43	274
37 睡眠預金払戻損失引当金戻入益	77	77	
38 固定資産処分損(△)	97	79	18
39 減損損失 (△)	1	1	
40 税引前中間純利益	△ 678	△ 9, 149	8, 471
41 法人税、住民税及び事業税(△)	25	△ 1,428	1, 453
42 法人税等調整額(△)	841	△ 1,473	2, 314
43 中間純利益	△ 1,544	△ 6,248	4, 704
44 与信コスト(20+23-35-36)	1, 964	△ 3, 385	5, 349

【連結】

〈連結損益計算書ベース〉

(百万円)

	(是相顶皿的开目 2.7)			(1)/3 1/
		20年9月期		19年9月期
			19年9月期比	
1	連結粗利益	16, 573	△ 4,747	21, 320
2	資金利益	18, 162	2,632	15, 530
3	役務取引等利益	2, 699	△ 978	3, 677
4	その他業務利益	△ 4, 288	△ 6,399	2, 111
5	営業経費 (△)	14, 878	1, 544	13, 334
6	貸倒償却引当費用(△)	3,063	△ 3, 124	6, 187
	うち貸出金償却	2, 991	△ 546	3, 537
	うち個別貸倒引当金繰入額		△ 2, 100	2, 100
	うち一般貸倒引当金繰入額		△ 606	606
7	株式等関係損益	2, 037	△ 4, 194	6, 231
8	その他	△ 2,041	\triangle 2, 251	210
9	経常利益	\triangle 1, 372	\triangle 9,612	8, 240
10	特別損益	312	56	256
11	うち貸倒引当金戻入益	114	114	
12	7 - 7 - 1 - 1	232	\triangle 42	274
13	税金等調整前中間純利益	\triangle 1,059	\triangle 9,555	8, 496
14	法人税、住民税及び事業税(△)	196	△ 1,311	1, 507
	法人税等調整額(△)	504	△ 1,770	2, 274
	少数株主利益 (△)	△ 13	△ 24	11
17	中間純利益	\triangle 1,747	△ 6, 450	4, 703

(注) 連結粗利益= (資金運用収益-資金調達費用) +(役務取引等収益-役務取引等費用) + (その他業務収益-その他業務費用)

(参考)

18 連結業務純益	2, 170	\triangle 5, 452	7,622
(注)連結業務純益=連結粗利益-営業経費	(臨時処理分を除く	()—一般貸倒引当	·金繰入額

(連結対象会社数) (社)

(定相/13代日 区》()			(1-1-/
連結子会社数	4	0	4
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

	20年9月期		19年9月期
		19年9月期比	
(1) 実質業務純益	1,871	△ 5, 788	7, 659
職員一人当たり(千円)	1, 444	△ 4,960	6, 404
(2)コア業務純益	7, 294	1,890	5, 404
職員一人当たり(千円)	5, 628	1, 110	4, 518
(3)業務純益	1,871	△ 5, 244	7, 115
職員一人当たり(千円)	1, 444	\triangle 4, 505	5, 949

3. 利鞘【単体】

①全店分

(%)

	20年9月期		19年9月期
	, ,,,,,	19年9月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	2. 10	0.02	2.08
(イ)貸出金利回 (B)	1. 96	△ 0.06	2.02
(口) 有価証券利回	2. 58	0.30	2. 28
(2)資金調達原価 (C)	1.74	△ 0.15	1.89
(イ)預金等原価 (D)	1.63	0.11	1.52
①預金等利回	0.38	0.05	0.33
②経費率	1. 25	0.06	1. 19
(口) 外部負債利回	2. 53	△ 1.33	3.86
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.36	0. 17	0.19
(4)預貸金利鞘 (B)-(D)	0.33	△ 0.17	0.50

②国内業務部門分

(%)

	20年9月期		19年9月期
	20年3月朔		19年3月朔
		19年9月期比	
(1)資金運用利回 (A)	1. 99	0.11	1.88
(イ)貸出金利回 (B)	1.96	△ 0.06	2.02
(口) 有価証券利回	2.30	0. 57	1.73
(2) 資金調達原価 (C)	1.64	0.10	1.54
(イ)預金等原価 (D)	1.62	0.11	1.51
①預金等利回	0.38	0.06	0.32
②経費率	1. 24	0.06	1. 18
(口) 外部負債利回	2.42	△ 0.73	3. 15
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.35	0.01	0.34
(4)預貸金利鞘 (B) - (D)	0.34	△ 0.17	0.51

4. 有価証券関係損益【単体】

①国債等債券損益

(百万円)

			(🖂 /3 1/
	20年9月期		19年9月期
		19年9月期比	
国債等債券損益(5勘定尻)	\triangle 5, 422	\triangle 7,677	2, 255
売却益	1, 270	△ 2, 224	3, 494
償還益			
売却損(△)	2,910	2, 250	660
償還損(△)		\triangle 578	578
償却(△)	3, 782	3, 782	

②株式関係損益

	20年9月期		19年9月期
		19年9月期比	
株式関係損益(3勘定尻)	2,060	△ 4, 194	6, 254
株式等売却益	4, 418	△ 4,039	8, 457
株式等売却損(△)	807	△ 663	1,470
株式等償却(△)	1, 551	819	732

5. 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	該当ありません
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

() () () () () () () () () ()	
運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の金銭の信託	該当ありません
その他の金銭の信託	該当ありません

②評価損益 【単体】

(百万円)

						(ロハ11)
	7	平成20年9月オ	₹	平成20年3月末		
	評価損益	うち益	うち損	評価損益	うち益	うち損
その他有価証券	△ 15, 956	6, 856	22, 812	△ 7,570	5, 453	13, 024
株式	△ 6,088	1, 978	8,066	△ 3, 745	2, 978	6, 723
債券	3, 813	4, 430	617	2, 259	2, 372	113
その他	△ 13,680	447	14, 128	△ 6,084	102	6, 186
満期保有目的の債券		<u> </u>				
子会社 · 関連会社株式						

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対 照表計上額と取得価額との差額を計上しております。
 - 2. 平成20年9月末における「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金は、 \triangle 15,956百万円であります。

【連結】

	7	平成20年9月末	÷	平成20年3月末		
		平成20平9月7	Σ	平成20年3月末		
	評価損益	うち益	うち損	評価損益	うち益	うち損
その他有価証券	△ 15, 947	6, 869	22, 816	△ 7,552	5, 474	13, 027
株式	\triangle 6,079	1, 991	8,070	\triangle 3, 727	2, 999	6, 726
債券	3, 813	4, 430	617	2, 259	2, 372	113
その他	△ 13,680	447	14, 128	△ 6,084	102	6, 187
満期保有目的の債券						

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。
 - 2. 平成20年9月末における「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金は、 \triangle 15,954百万円であります。

6. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(百万円)

	20年9月期		20年3月期	19年9月期	
	[速報值]	20年3月期比	19年9月期比		
(1) 自己資本比率	9.32 %	△ 1.43 %	△ 1.79 %	10. 75 %	11.11 %
TierI比率	4.71 %	△ 0.87 %	△ 1.70 %	5. 58 %	6. 41 %
(2) T i e r I	56, 223	△ 9,904	△ 24, 236	66, 127	80, 459
(3) T i e r II	56, 223	△ 6, 246	△ 3,846	62, 469	60, 069
一般貸倒引当金	6, 782	△ 623	△ 1,057	7, 405	7, 839
負債性資本調達手段等	62, 636	0	31	62, 636	62, 605
補完的項目不算入額(△)	13, 195	5, 622	2, 820	7, 573	10, 375
(4)控除項目	1, 116	△ 7	△ 15	1, 123	1, 131
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	111, 329	△ 16, 144	△ 28,068	127, 473	139, 397
(6) リスクアセット	1, 193, 282	8, 359	△ 61,044	1, 184, 923	1, 254, 326

【連結】

(百万円)

	20年9月期		20年3月期	19年9月期	
	[速報值]	20年3月期比	19年9月期比		
(1) 自己資本比率	9. 21 %	△ 1.41 %	△ 1.53 %	10.62 %	10.74 %
TierI比率	4. 76 %	△ 0.87 %	△ 1.70 %	5. 63 %	6. 46 %
(2) T i e r I	57, 424	△ 10, 122	△ 24, 380	67, 546	81, 804
(3) T i e r II	57, 424	△ 5,838	△ 3,383	63, 262	60, 807
一般貸倒引当金	7, 531	42	△ 374	7, 489	7, 905
負債性資本調達手段等	62, 636	0	31	62, 636	62, 605
補完的項目不算入額(△)	12, 744	5, 881	3, 042	6, 863	9, 702
(4)控除項目	3, 812	292	△ 2,866	3, 520	6, 678
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	111, 035	△ 16, 253	△ 24,899	127, 288	135, 934
(6) リスクアセット	1, 205, 026	6, 773	△ 59,846	1, 198, 253	1, 264, 872

7. ROE【単体】

(%)

			(%)
	20年9月期		19年9月期
		19年9月期比	
実質業務純益ベース	6.0	△ 10.0	16.0
業務純益ベース	6.0	△ 8.9	14. 9
中間純利益ベース	△ 4.9	△ 14.7	9.8

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

(20年9月末) (億円)

	(20+ 8	//////									
	自己在	全定結果	(債務和	Š区分 別)	金融	融再生法	の開示基	準	リスク管	雪 責権
	対拿	東:貸出会	金等与信	関連債権		対象:		債権は貸出 費出金等与値		対象:	貸出金
	区分		分	·類		区分	担保・保証	コロケを否	但人或	17八	代川人母古
Ė	信残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	IV分類	与信残高	等による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金残高
,	破綻先 19	11	7	(0)	- (-)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	100	0	100.0%	破綻先債権	19
実	質破綻先 82	17	64	(0)	(-)	101	100	0	100.0%	延滞債権	240
破	綻懸念先 267	91	122	53 (68)		危険債権 267	145	68	79. 8%		349
						要管理債権	1.4	20	84.0%	3カ月以上 延滞債権	4
	要管理先	C	40			42	14	20	84.0%	貸出条件 緩和債権	37
要注	54	6	48			小計 411	261	89	85. 2%	合計	411
注意先	要管理先 以外の 要注意先 1,233	359	873				総与信に占める 金融再生法開示基準 による不良債権(小計 の割合 2.51%		(小計)	総貸出に リスク管 の割合	
	_,					正常債権					
	正常先 14, 738	14, 738				15, 983					
	合計	14, 730				合計					
	百百 16, 395	15, 224	1, 117	53	_	16, 395					

- (注1) 貸出金等与信関連債権:中間貸借対照表の社債(当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。)、貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾見返の各勘定に計上されるもの並びに中間貸借対照表に注記することとされている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。)
- (注2) 自己査定結果(債務者区分別)における()内は分類額に対する引当額です。 破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類額は、全額引当済みです。

2. リスク管理債権の状況

部分直接償却 12

12年9月末より実施しております。

未収利息不計上基準 自己查定基準

【単体】

(百万円)

	i					(🖂 / 🗸 1/
		20年9月末			20年3月末	19年9月末
			20年3月末比	19年9月末比		
リス	破綻先債権額	1, 927	438	572	1, 489	1, 355
クク	延滞債権額	34, 930	4, 496	11,824	30, 434	23, 106
管	3カ月以上延滞債権額	475	△ 787	109	1, 262	366
理債	貸出条件緩和債権額	3, 769	△ 2,071	△ 23, 922	5, 840	27, 691
権	合計	41, 103	2,077	△ 11,416	39, 026	52, 519

(注) 部分直接償却による減少額

19年9月末:破綻先債権額 4,302百万円 延滞債権額 13,427百万円 20年3月末:破綻先債権額 4,843百万円 延滞債権額 14,781百万円 20年9月末:破綻先債権額 7,168百万円 延滞債権額 15,052百万円

貸出会	· 残高(末残)	1, 618, 738	19, 247	96, 175	1, 599, 491	1, 522, 563
			_			(%)
貸	破綻先債権額	0.11	0.02	0.03	0.09	0.08
出	延滞債権額	2. 15	0. 25	0.64	1. 90	1. 51
金残	3カ月以上延滞債権額	0.02	△ 0.05	0.00	0.07	0.02
高	貸出条件緩和債権額	0. 23	△ 0.13	△ 1.58	0.36	1.81
比	合計	2. 53	0.10	△ 0.91	2. 43	3.44

【連結】

(百万円)

	·					(🖂 / 🗸 1/
		20年9月末			20年3月末	19年9月末
			20年3月末比	19年9月末比		
リス	破綻先債権額	2, 176	318	314	1,858	1,862
ク	延滞債権額	35, 773	4, 357	11, 556	31, 416	24, 217
管	3カ月以上延滞債権額	483	△ 791	90	1, 274	393
理債	貸出条件緩和債権額	3, 791	\triangle 2,068	△ 23, 915	5, 859	27, 706
権	合計	42, 224	1,814	△ 11, 955	40, 410	54, 179

(注) 部分直接償却による減少額

19年9月末:破綻先債権額5,113百万円延滞債権額15,583百万円20年3月末:破綻先債権額5,437百万円延滞債権額16,732百万円20年9月末:破綻先債権額7,947百万円延滞債権額16,912百万円

貸出金残高(末残)		1,610,915	18,810	95, 351	1, 592, 105	1, 515, 564
			-			(%)
貸	破綻先債権額	0. 13	0.02	0.01	0.11	0. 12
出	延滞債権額	2. 22	0. 25	0.63	1. 97	1. 59
金残	3カ月以上延滞債権額	0.02	\triangle 0.06	0.00	0.08	0.02
高	貸出条件緩和債権額	0. 23	△ 0.13	△ 1.59	0.36	1.82
比	合計	2.62	0.09	△ 0.95	2. 53	3. 57

3. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

•					(🖂 / 🧸 1/
	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
貸倒引当金	13, 834	△ 762	△ 2,819	14, 596	16, 653
一般貸倒引当金	6, 782	△ 658	△ 6,416	7,440	13, 198
個別貸倒引当金	7,052	△ 103	3, 598	7, 155	3, 454

【連結】

(百万円)

					(🖂 / 🤈 1/
	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
貸倒引当金	15, 684	△ 259	△ 2,148	15, 943	17, 832
一般貸倒引当金	8, 591	△ 127	\triangle 5, 730	8,718	14, 321
個別貸倒引当金	7,092	△ 133	3, 582	7, 225	3, 510

4. 金融再生法開示債権【単体】

(百万円)

						(🖂 /2 1/
		20年9月末			20年3月末	19年9月末
			20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれ	1らに準ずる債権	10, 137	925	303	9, 212	9,834
危険債権		26, 792	4,010	12, 043	22, 782	14, 749
要管理債権		4, 245	\triangle 2, 857	△ 23,812	7, 102	28, 057
小計	(A)	41, 174	2, 077	△ 11, 467	39, 097	52, 641
正常債権		1, 598, 391	16, 684	106, 444	1, 581, 707	1, 491, 947
総与信合計	(B)	1, 639, 566	18, 761	94, 978	1,620,805	1, 544, 588
			-			(%)
開示債権比率	$(A) \div (B)$	2. 51	0.10	△ 0.89	2.41	3.40

(注) 部分直接償却による減少額

19年9月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 18,553百万円 20年3月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 20,502百万円 20年9月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 22,970百万円

5. 金融再生法開示債権に対する保全状況【単体】

	,				-	(🗆 /2 1/
		20年9月末			20年3月末	19年9月末
			20年3月末比	19年9月末比		
保全額	(C)	35, 105	582	△ 8,878	34, 523	43, 983
貸倒引当金		8, 988	\triangle 1, 454	△ 3,917	10, 442	12, 905
担保保証等		26, 117	2,037	△ 4,961	24, 080	31, 078
	·		-			(%)
保全率	$(C) \div (A)$	85.2	\triangle 3.1	1. 7	88. 3	83. 5

		破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高	(A)	10, 137	26, 792	4, 245	41, 174
回収可能見込額	(D)	10, 081	14, 559	1, 476	26, 117
回収懸念残高	(A - D = E)	55	12, 232	2, 769	15, 057
貸倒引当金	(F)	55	6,840	2,092	8, 988
引当率	$(F \div E)$	100.0 %	55.9 %	75.5 %	59.6 %
保全率	$(D+F) \div A$	100.0 %	79.8 %	84.0 %	85.2 %

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
	20 + 3 /1/10	00年0日七川	10 F 0 D + II.	20 0 /1 //	10 0 /1 //
		20年3月末比	19年9月末比		
国 内 店 分	1, 618, 738	19, 247	96, 175	1, 599, 491	1, 522, 563
(除く特別国際金融取引勘定)					
製 造 業	168, 871	9, 920	7, 352	158, 951	161, 519
農業	1,711	△ 90	△ 43	1,801	1,754
林 業	200	0	200	200	
鉱業	183	45	66	138	117
建 設 業	58, 289	\triangle 2, 331	1,023	60,620	57, 266
電気・ガス・熱供給・水道業	4, 954	2, 235	2, 261	2,719	2,693
情報通信業	4,856	744	1, 195	4, 112	3,661
運 輸 業	46, 292	2, 464	8,883	43,828	37, 409
卸 売 ・ 小 売 業	124, 644	\triangle 690	3,065	125, 334	121, 579
金融 化保険業	71, 813	\triangle 8, 299	1, 312	80, 112	70, 501
不 動 産 業	302, 752	7, 409	7, 248	295, 343	295, 504
各種サービス業	133, 124	4, 065	11, 912	129, 059	121, 212
地方公共団体	44, 936	181	8,628	44, 755	36, 308
そ の 他	656, 103	3, 593	43, 071	652, 510	613, 032

②中小企業等貸出金残高·比率【単体】

					(日カロ)
	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
中小企業等貸出金残高	1, 254, 727	21,802	41, 937	1, 232, 925	1, 212, 790
中小企業等貸出金比率	77. 51 %	0.43 %	△ 2.14 %	77.08 %	79.65 %